

情緒障害児短期治療施設 「那須こどもの家」完成

「那須こどもの家」は、軽度の情緒障害のため情緒的支援を必要とする子どもの健全育成を図り、人としての生きる力を育むことを目的として4月1日に開設され、3名の児童が入所しました。

施設は3階建ての生活棟と平屋建ての教育棟で構成され、生活棟は入所児童の居室のほか、心理療教室、心理検査室、遊戯室などがあり、教育棟は金丸小学校および金田南中学校の分校として利用され、入所児童の義務教育を保障する公立の学校です。また、教育棟は財団法人JKKAの補助事業として、社会福祉法人により設置されました。

入所対象となる児童は、保護者などの虐待や家庭、学校などでの人間関係が原因となつて、感情面から生活に支障をきたし社会生活が困難になつている子どもで、生活指導および心理治療を要する子どもです。ただし、その困難性が知的障害、精神疾患または脳の器質障害を主因とする場合は除きます。

また、通所による心理指導や学習指導も受けることができます。

ご利用の手続きは児童相談所を経て行われます。詳しくは、最寄りの児童相談所または那須こどもの家にご相談ください。

- 設置者 社会福祉法人 邦友会
- 場所 北金丸2600・111 (国際医療福祉大学構内)
- 敷地面積 2948・12㎡
- 建築延べ床面積 1361・36㎡
- 生活棟 233・55㎡
- 教育棟 233・55㎡
- 利用者定員 35名
- 入所 10名
- 通所 10名

- 配置職員 施設長、医師、看護師、栄養士、心理療法担当、児童相談員(保育士など)、事務員
- 問い合わせ 那須こどもの家 TEL(20)0202 栃木県北児童相談所 TEL0287(36)1058



Let's 芭蕉ウォーク2010

紫陽花の季節、花の黒羽を歩いてみませんか。



- 日時 6月20日(日) ※小雨決行
- 受付 午前8時40分から
- 市観光交流センター(市役所黒羽庁舎)
- 出発 午前9時20分
- 到着・解散 午後0時20分ごろ
- 集合場所 市観光交流センター(市役所黒羽庁舎) 黒羽田町848

芭蕉の里 「くろばね紫陽花まつり」

黒羽城址公園に植栽されている約6000株のアジサイの開花にあわせて「くろばね紫陽花まつり」が開催されます。

- 期間中、さまざまなイベントが開催されるとともに、毎日、案内所・売店などが設置され、夜もライトアップされたアジサイを楽しむことができます。
- 開催期間 6月19日(土)～7月11日(日)
- 会場 黒羽城址公園および周辺
- 主な内容 ○オープニングイベント 6月19日(土) 午後2時～ ○ファイナーイベント、ステージイ

イベント、まちなかギャラリー企画展 ほか(詳細は「広報おおたわら」6月15日号に掲載予定)

- 写真コンテスト(作品募集) 受付期間 6月19日～7月31日
- ※募集要項は会場配布
- 主催 くろばね紫陽花まつり実行委員会
- 後援・協賛 黒羽商工会、大田原市観光協会、栃木県信用保証協会
- 問い合わせ 黒羽商工会 TEL(54)0568 大田原市観光協会 TEL(54)1110 大田原市観光交流センター TEL(54)1040 市商工観光課観光交流係 TEL(23)8709



- ※庁舎の駐車場をご利用ください。
- 参加資格 ・約4・5km歩ける方ならどなたでも参加できます。
- ・小学生以下の方は保護者の同伴が必要で
- 募集定員 40名
- コース(総歩行距離約4・5km) 観光交流センター↓鮎の里公園↓明王寺↓常念寺↓まちなかギャラリー↓堂川プロムナード↓河岸跡↓八雲神社↓観光交流センター
- 特典 ・参加者全員に「参加賞」を差し上げます。

- 抽選により地場産品が当たります。
- 参加費 1人 500円
- スポーツ保険加入のため当日徴収します。
- その他 ・動きやすい服装と履き慣れた靴でご参加ください。
- 雨具などの準備をお願いします。
- 申込方法 6月5日(土)から電話による受付を開始します。
- 申し込み・問い合わせ 大田原市観光協会 TEL(54)1110